



平成 28 年 3 月 7 日

各 位

会 社 名 サノヤスホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 上 田 孝
(コード番号 7022 東証第1部)
問合せ先 総務部長 田代昌利
(電話番号 06-4803-6161)

車両侵入防止用インテリジェントセキュリティ製品の国内独占販売権の取得と販売事業参入についてのお知らせ

当社の連結子会社であるサノヤス・エンジニアリング株式会社は、車両侵入防止用インテリジェントセキュリティ製品(*1)の開発・販売等において豊富な実績を持つATG Access社(*2)より油圧可動式インテリジェントセキュリティ製品の日本国内独占販売権を取得し、併せてATG Access社より固定式ボラードの同販売権を取得している帝金株式会社とも業務提携契約を結び、ATG Access社が製造する国際規格に適合したインテリジェントセキュリティ製品の販売・設置・保守事業に参入することといたしましたので、お知らせいたします。

記

【事業参入の趣旨】

サノヤス・エンジニアリング株式会社は、機械式駐車装置メーカーとして豊富な機種揃えと20数年間の着実な実績を積み重ね、装置の開発から製造・販売・メンテナンス・保守点検に至るまで一貫したサービスを提供しています。また、機械式駐車装置で培った実績とサービスネットワーク網を活用し、さらなる業容の拡大を図るべく、エア駆動式ボラードを自社開発しています。さらに、国際テロ組織による無差別テロの脅威や車両の暴走事故等の憂慮すべき社会情勢に鑑み、より一層の積極的な市場展開が重要と考え、戦略的パートナーとのアライアンスの可能性を検討してまいりました。

今般、業界トップクラスの製造・販売会社であるATG Access社ならびに日本国内において約50年前からバリカー(車止め)の販売実績を積み重ねている帝金株式会社と戦略的パートナーとして繋がりを拡大することで、日本国内の多種多様なシーンにおいてインテリジェントセキュリティ製品の販売、設置から保守までをトータルソリューションとして提案させていただくことが可能となり、安全・安心な毎日と尊い人命を守る社会基盤の整備に貢献できるものと考えております。

【今後の見通し】

本件が平成28年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微ですが、中長期的には当社の連結業績及び企業価値の向上に資するものと考えております。

- *1 不審車両等の侵入を防止する装置であり、設置場所・セキュリティレベルに応じてボラード、ゲート、ブロッカーなど様々な形状・構造の製品があります。ATG Access社のインテリジェントセキュリティ製品は全て米国ASTMや英国のPAS68などの国際規格に基づいた実車衝突テストに合格し、その高い安全性が検証されています。
- *2 1989年に英国で設立された車両侵入防止用インテリジェントセキュリティ製品の業界トップクラスの製造・販売会社であり、英国、米国、シンガポール、UAEなどの販売拠点網を通じ既に5千件以上の納入実績を有しています。これまでの納入実績とそこで得られた高い評価は2012年のロンドンオリンピックにも結実し、オリンピック開催会場や選手村などで860基以上のインテリジェントセキュリティ製品を納入しました。

以上

【車両侵入防止用インテリジェントセキュリティ製品に関する問合せ先】

サノヤス・エンジニアリング株式会社 営業部

大阪市住之江区西加賀屋二丁目2番11号 電話06-6684-1027

<参考>

ATG Access 社の主なインテリジェントセキュリティ製品について

- 可動式（手動/自動）、固定式など
多様なニーズに応えられる普及型ポラード

施工事例：空港、ショッピングセンター
国際規格：DOS K4、K8 相当品



- 高度なセキュリティが確保できる
堅牢なポラード

施工事例：英国国会議事堂、英国大使館
国際規格：DOS K12 相当品



- 高度なセキュリティが確保できる
普及型ポラード

施工事例：英国国会議事堂、英国大使館
国際規格：DOS K12 相当品



- 自動車のロードブロッカー

施工事例：銀行、空港
国際規格：DOS K12 相当品



- 自動入門柵

施工事例：データセンター、銀行

